

iSPP 設立総会 & 記念全体会合開催のご案内

2011年5月20日

情報支援プロボノ・プラットフォーム(iSPP)は、5月24日(火)18時30分より、JR東京駅八重洲口のTKP東京駅八重洲カンファレンスセンターで、iSPP 設立総会 & 記念全体会合を開催します。

iSPP では、3月11日の東日本大震災の直後から、被災地・被災者のニーズと後方の支援活動をつなぐ「情報面での支援のあり方」を、数多くの被災当事者を交えて検討してきました。

また、4月1～5日とゴールデンウィーク中の4月30日～5月5日には、有志により福島・宮城・岩手の被災地を訪問し、各種調査と現地の方々との交流・情報交換を行いました。

iSPP では、日本および世界で進められている、あるいは、これから開始されるさまざまな被災支援活動を効果的かつスピーディに行うには、被災地・被災者のニーズと各種支援活動とをつなぐ、それぞれの実情に即した、多様な情報プラットフォームが不可欠であると考えています。

iSPP は、この情報プラットフォームの構築と運用マネジメントの提供に取り組み、さらに各種プロジェクトの推進やコーディネーションを通して、効果的でいち早い復興の実現を目指します。

iSPP は、今回の設立総会を経て任意団体として発足し、将来的にNPO法人化する予定です。

つきまして、被災支援に関心のある方、支援活動を行っている方、iSPP の理念に賛同いただける方に、幅広く参加いただきたく思っています。

開催概要とプログラムは、次ページの通りです。皆様の取材をお待ちしています。

●取材の申込先

情報支援プロボノ・プラットフォーム 事務局

TEL:03-5468-5091

メール:pr@ispp.jp

■開催概要

- ・日時:2011年5月24日(火)18時30分～20時30分
- ・場所:TKP 東京駅八重洲カンファレンスセンター
カンファレンスルーム1A

〒104-0031 東京都中央区京橋 2-3-19TKP 八重洲ビル

TEL:03-6202-6100

地図 <http://tkptokyo-cc.net/access.shtml>

- ・定員:100名(事前申込制)
- ・参加費:無料(任意でiSPPへの寄付を募ります)
- ・申込:<https://www.ispp.jp/meeting/>

- ・プレゼン:希望者に枠を設けています。プレゼン希望者は、参加申込フォームの「通信欄」にプレゼン内容をご記入ください。

- ・懇親会:総会后、会場近くで懇親会を予定しています。実費負担(料金を参加人数で均等割り)。参加希望者は、参加申込フォームの「通信欄」に「懇親会参加」とご記入ください。

■ iSPP 設立総会 & 記念全体会合 プログラム

◇記念講演

「被災地自治体の取り組み(仮)」 名取市長 佐々木一十郎(予定)

◇設立総会 賛同人による設立趣意書、定款、理事、事業計画等の承認

◇記念全体会合

過去の全体会合と同様に、皆様方から活動紹介や呼びかけをお願いします。プレゼン希望者は、開催概要の「プレゼン」をご参照ください。

現在、決まっているプレゼンは次の通りです。

- ・「アマゾンほしい物リスト(Wish Lists)による被災者支援の取り組みとiSPPとの連携について」
- ・「saveMLAKとデジタルアーカイブに関する取り組み
～被災地の博物館・美術館、図書館、文書館、公民館の支援活動～」
- ・「行政・民間等の連携による被災地支援知恵袋について」

■ご参考

●iSPPとは

情報通信 (ICT) に関する個人・NPO・団体・企業が、プロフェッショナルな知識・経験・技能・資源を持ち寄り、被災地および被災者支援を行うための非営利グループです。被災地・被災者のニーズと支援・復旧活動を支える人々・団体とを、多様な情報プラットフォームを提供することによりつなぎ、効果的でいち早い復興の実現を目指しています。

●プロボノとは

「公共善のために」を意味するラテン語 pro bono publico に由来する言葉で、専門的な知識・経験・技能・資源を有する人々が、それらを活かして社会貢献するボランティア活動を指します。

● iSPP プロジェクト(2011 年 5 月現在の予定・計画)

◇外部プロジェクトのコーディネーション

- ・避難所・被災者へのインターネット接続環境提供
- ・避難所の個別ニーズ支援
- ・ボランティアの受付、登録、送り出しの運用システム
- ・情報ボランティアの派遣
- ・自治体への情報支援・連携
- ・イベントの開催協力
- ・災害の実態・記録の保存、教訓の抽出・継承(とくに津波被災地域)
- ・放射線被害への報道改善
- ・情報システムを連携を支援するための共通 API の策定
- ・ブランド復興のための広報活動

◇独自プロジェクト

- ・コミュニティ災害 FM のサイト構築(2 次避難先への情報提供)
- ・情報支援活動のインデックス化
- ・震災後の情報行動調査